



ŌMIYA NEWS



No.18 2022年8月6日 JR東労組大宮地本

本人希望や生活設計を無視した異常な運用は絶対に認められない!!②

「本人の描いたキャリアプランを無視し、社員に異動を押し付ける会社姿勢は許さない！安心して働くことができる職場を求める大宮地本緊急集会」において、職場の仲間から多くの怒りの発言がありました。その一部をお伝えします！



- ◆ キャリアプランとして指導担当を描いていた。これまでの面談では何も言われていない。しかし、今回突然駅への異動を懲憑され、キャリアプランが否定された。
- ◆ 懲憑から10日で発令通知が出た。人生が懸かっているのに、あっという間に決められた。
- ◆ 「なぜ私が異動になるのか」や勤務地について説明を求めたが、私でなくてもよい理由ばかりが示された。納得感が全くない！
- ◆ 通知には「〇〇営業統括センター」としか書かれていない。配属箇所もはっきりと示されなかった。配属先では名札や必要なカード等も用意されていなかった。



- ◆ 運転士を極めることをキャリアプランとして伝えてきたが、突然駅輸送を懲憑された。「希望していない」と主張したが、たった2回の面談で8日後に発令通知を渡された。
- ◆ 「なぜ駅なのか」を聞いても、「チャンスだ」と言われるのみだった。納得感は全く無い！
- ◆ 家族の状況等配慮すべき事情があり、異動が困難であることをこの間伝えてきた。今までは出勤前等で家族状況に対応していたが、異動により対応できなくなる。その事を伝えたが、「転勤で家庭が崩壊するのか？」と言われ、怒りがさらに増した。



- ◆ 懲憑されてから非常に短い間に異動が決まった。転勤が発生する場合がある事は理解するが、異動という生活環境が大きく変わる場面なのに、時間が無さすぎる。
- ◆ 家族との予定も、急な異動により変更せざるを得なくなった。社員とのコミュニケーションをしっかり取ってほしい。



- ◆ 教導運転士・指導担当を目指すことをキャリアプランとして伝えてきたが、突然「俎上に上がっている」と言われ、たった10日間で異動が決まった。
- ◆ 異動を懲憑されたのに「場所もエリアも職種も決まっていない」と言われた。会社は「次の職場で頑張ってもらいたい人と、残って頑張ってもらいたい人で分けた」と述べるのみで、本人希望を尊重する姿勢は全く無い。



- ◆ 職場の若手が会社に向かい、たたかってくれた事に感銘を受けた。
- ◆ 仲間の激励を受け暖かさを感じた。この関係性を壊そうとしているのが会社であり、許せない。
- ◆ 駅では乗務員への転勤が多いため、今後乗務員から駅への異動がさらに増えるのではないかと。悔しい思いをする仲間を出さないようにたたかいを創り出す。
- ◆ 意識付け以降職場の仲間を支えられ、仲間の大切さを感じている。会社に異動を後悔させる意気込みでこれからもたたかっていく。



労使議論を無視した一方的な会社姿勢に対し、怒りの発言が相次ぐ!!

キャリアプランを否定して非人道的な異動を発令する会社姿勢を許さず、労使議論の遵守を求めるたたかいを職場から全組合員で創り出そう!!